

眼科専用電子カルテシステム

MediUS

メディウス



新しいWebベースの電子カルテを利用した「眼科」

眼科専用の電子カルテシステム

MediUS電子カルテでは、眼科診療のワークフローに沿ったシステムを構築する事により、現用の紙カルテの運用を崩さずにシームレスな電子カルテへの移行が可能です。

受付→検査→診察→会計といった一連のワークフローをカバーし、ドクター及びスタッフの日常診療行為を効率よく、円滑に運ぶことが可能になります。



検査データの取込み、閲覧機能は当社ファイリングソフト(EyeBaseNetSystem)を基盤として制作。今すぐ調べたい、見たい、比較したいといった要望を可能にするのが**MediUS電子カルテ**です。

MediUS電子カルテによる利点

- スムースな受付処理
- 患者の待ち状態を一覧から瞬時に把握
- 処置・検査・薬剤処方等はセットやDo機能でスピーディに登録
- 会計業務はレセコンとシームレスに連携
- 2号紙イメージでのカルテ表示と記載
- ファイリング機能による検査画像、数値データ取込み
- 画像の拡大比較や数値のグラフ機能等の充実したファイリング機能
- シェーマや文言登録機能で簡単に所見を登録

各社レセプトコンピュータとの接続連携

MediUS自体にはレセプト機能を持たず、日医標準レセプトソフト(ORCA)をはじめ各社レセコンとの連携にて医事会計業務に対応します。※

MediUS電子カルテシステムで入力された診療情報(病名・処置・薬剤処方データ)がレセコンに転送され会計業務が行われます。
レセコンとの連携により会計担当者による入力の転記ミス防止や入力時間の削減が可能となります。
※レセコンとの接続につきましてはご相談ください。

検査データの取込みに関して

画像データの取込み

柔軟なインターフェイスでアナログ、デジタル信号問わず様々な検査機種の画像取り込みが出来ます。
例えばOCR技術の使用により画像から情報を自動判別してデータを取得するなど他社との差別化を図っています。

数値データの取込み

レフケラ・ノンコン等数値データの検査機器に関してはRS-232C経由等で取り込みを可能にしています。
小型取込BOXでの省スペース化、自動登録による転記ミスを防ぎ作業の効率化が図れます。

「医療の効率化」を提案します。

ひと目で分かる理想的なユーザーインターフェイス

眼科専用のシステムとして誕生した**MediUS電子カルテ**は検査画像、数値データのファイリング機能が一体となった簡単で使いやすい統合電子カルテシステムです。

現場の運用に沿った設計で親しみやすい画面構成により、直感的な操作で必要なデータの閲覧や入力作業を可能にします

webアプリケーションによるシステム構築

MediUS電子カルテはwebアプリケーションにて設計、構築されています。

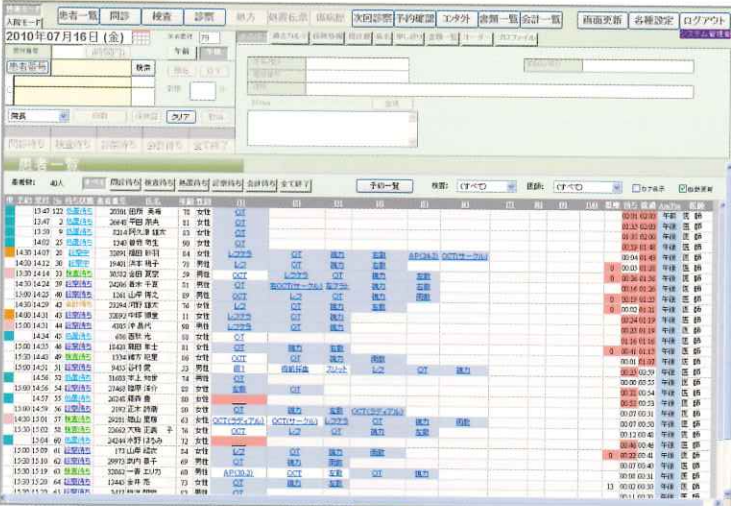
webブラウザを利用する事により、お客様のご用意されたPCや、すでに院内にお持ちのPCを簡単設定で閲覧PCとする事が可能です。

iPadやモバイル端末を利用したカルテ参照や登録(一部機能を除く)が可能ですのでよりフレキシブルな電子カルテの運用が可能になります。



対応ブラウザ: Internet Explorer, safari

受付

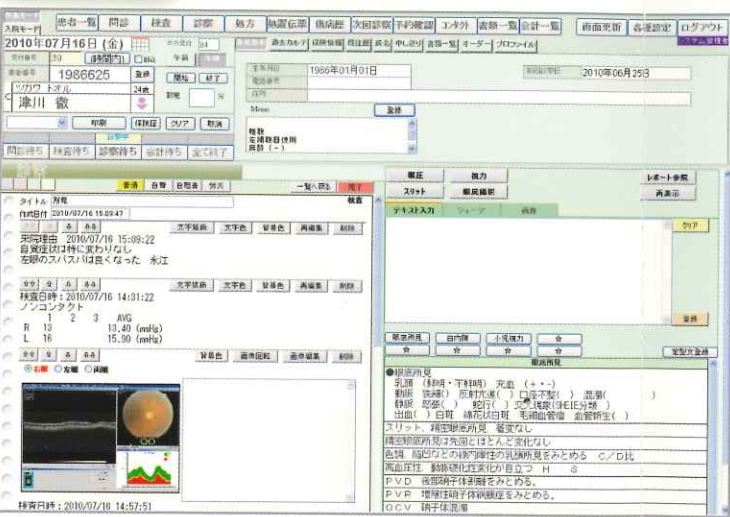


検査

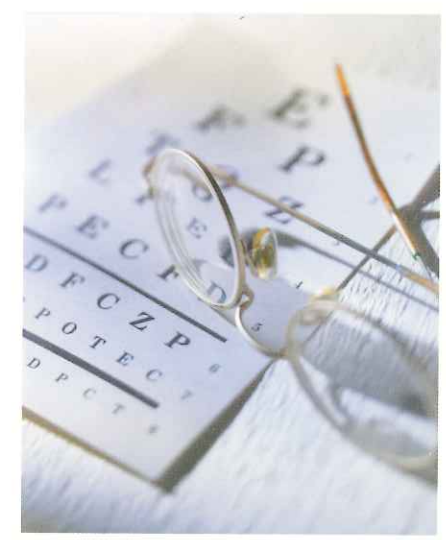


ファイリング画面:
経時的な並び替え、マルチ拡大比較等はもちろん各種入力フォーマットも自在にカスタマイズ。

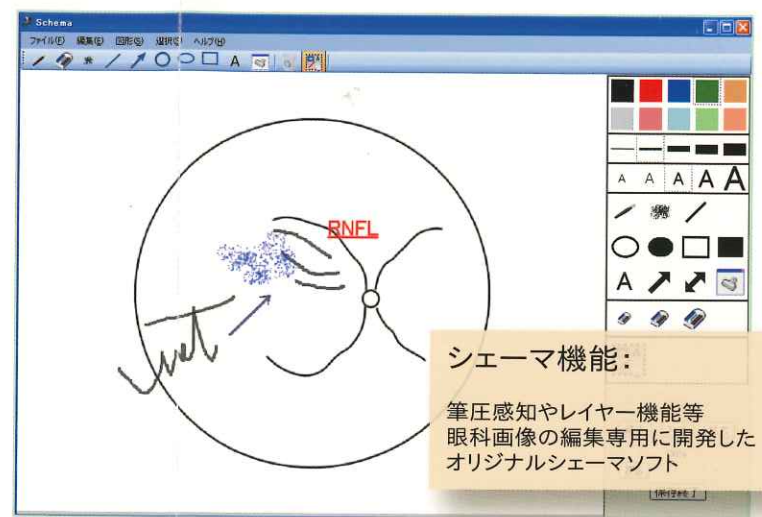
診察



2号紙書き込みイメージ画面

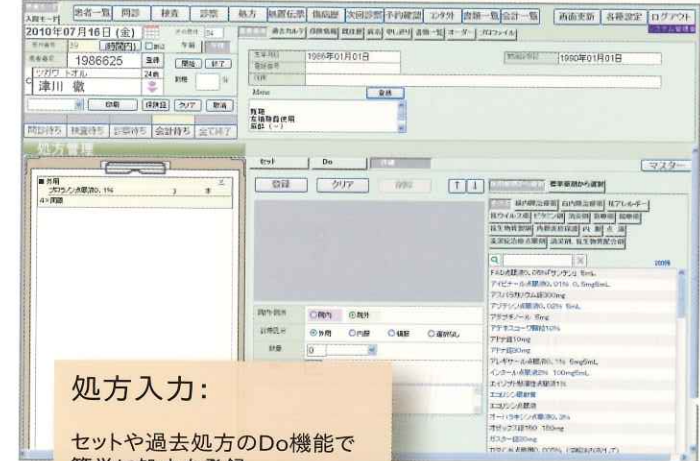


シェーマ入力



シェーマ機能:
筆圧感知やレイヤー機能等眼科画像の編集専用開発したオリジナルシェーマソフト

処方入力



処方入力:
セットや過去処方のDo機能で簡単に処方を登録

処方入力画面

会計



診察終了後は電子カルテへ登録した処方、処置情報をレセプトへ転送し算出を行い会計終了。

病名入力



病名記入部:
採用病名から簡単に病名登録過去病歴や継続病名も時系列に表示

病名入力画面

様々なMediUSシステム機能の紹介

患者一覧画面

MediUS特徴1:
一覧から患者の現在の待ち状態や、状況を瞬時に確認可能。

簡単セット登録

MediUS特徴2:
処置、処方中にも簡単にセットを登録し即反映する事が可能。

予約管理機能

予約状況一覧画面

MediUS特徴3:
予約管理機能も充実。様々な検査機種や手術予約を個別に枠を作成することできめ細かい予約管理機能を実現。

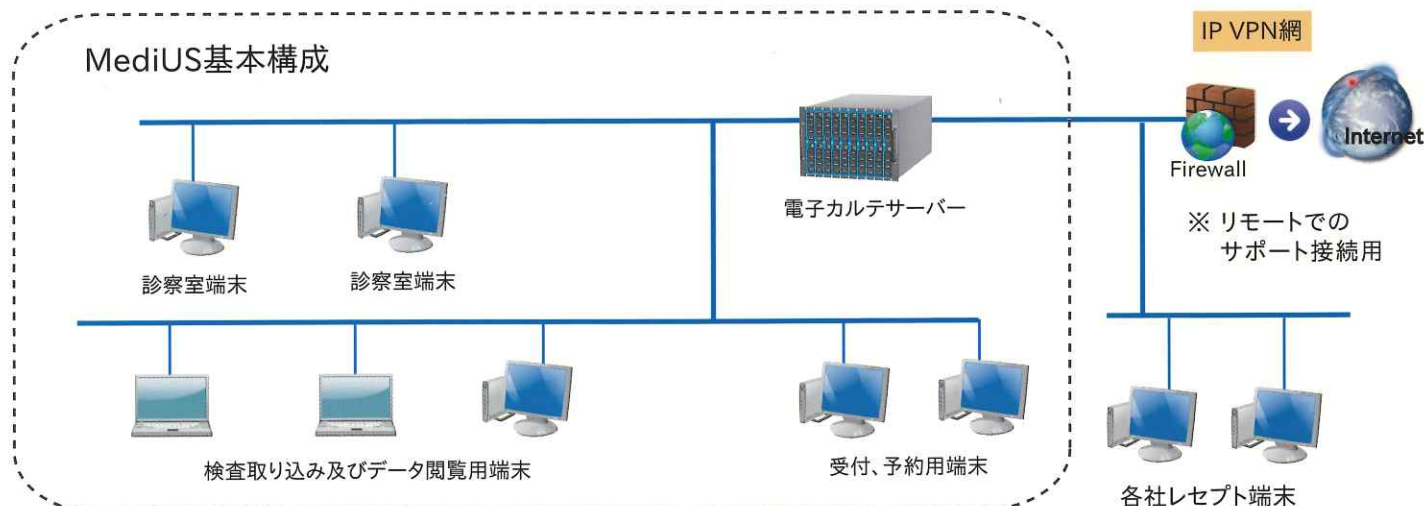
手術管理機能

手術テンプレート書き込み画面

MediUS特徴4:
様々な術式に沿ったテンプレートを用意。
直感的な入力力でオペ管理を実現します。
電子カルテからのオペ記録の検索や参照も容易に行うことが可能になります。

オペ記録参照画面

システム構成及び動作環境



サーバー：Microsoft Windows 2000server / Windows server2003
 クライアント：Microsoft WindowsXP Professional / Vista
 データベース：Microsoft SQL Server2005

- ※ 各検査機器と接続するパソコンの台数は検査機器の設置場所や運用により変更されます。
- ※ 本カタログに記載された仕様、デザインについては予告なしに変更される場合があります。
- ※ カatalogと実際の商品の色とは印刷の関係上多少異なる場合があります。

Windowsは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 Macintosh、Mac OS、Safari、iPadは、米国 Apple Computer, Inc.の商標または登録商標です。
 その他、本ウェブサイトに記載されている会社名、商品の名称は、それぞれ各社が保有する商号、商標または登録商標です。

Information

■Distributors■



株式会社 ビーライン

mailto:info@beeline.co.jp
 url: <http://www.beeline.co.jp>

本社：〒194-0021

東京都町田市中町1-2-2 森町ビル3F

TEL:042-729-3753 FAX:042-729-3837

大阪オフィス：〒532-0003

大阪府大阪市淀川区宮原4-4-63新大阪千代田ビル別館7F

TEL:06-6350-7505 FAX:06-6350-7506

九州オフィス：〒880-0902

宮崎県宮崎市大淀3-1-19久保ビル1F

TEL:0985-41-5705 FAX:0985-41-5705

沖縄オフィス：〒901-2227

沖縄県宜野湾市宇地泊766 アーバントップ303

TEL:098-943-7297 FAX:098-943-7295